

福岡県警察将来ビジョン(F-vision) ~ 未来へつなぐ、守る力。

F-vision策定の経緯

人口減少・少子高齢化が加速度的に進行し、治安情勢が一層多様化・複雑化していく中、将来にわたって能率的な組織で在り続けるためには、多面的に必要な改革を行い、職員の生産性を向上させ、社会の変容等に対応できる持続可能な組織を創出する必要があります。

福岡県警察では、時代の変化を的確に捉えながら、社会の安全・安心を守る力を次の世代へとつないでいくため、大量退職期を迎える**2040年の福岡県警察の在るべき姿**の実現に向けた将来ビジョンである「福岡県警察将来ビジョン」(F-vision)を策定しました。



将来の在るべき姿

まち
「福岡」

変わる“社会” 変わらない“安心”

将来の治安上の課題に迅速・的確・柔軟に対応し、犯罪の起きにくい地域社会を実現し、誰もが安心して暮らせる“福岡”にしていきます。

ひと
「職員」

多様な“人材”
輝く“才能”

多様で有為な人材を確保するとともに、快適に安心して働ける職場を実現し、“職員”の能力を最大限発揮させていきます。

そしき
「県警」

変化に“動じず”
変化に“応じる”

社会の変容等による、様々な課題に柔軟に対処し、治安維持活動を持続的に展開していく“県警”に変革させていきます。

分野別推進戦略

01 変化する地域情勢 への対応



地域住民の安全・安心の確保

社会情勢が大きく変化している中、地域の実態を的確に把握し、自治体や住民との連携を深めながら、防犯対策や災害対策の維持・強化を図り、地域住民の安全・安心の確保に向けた取組を推進します。

02 高齢化の進展 への対応



高齢者の安全・安心の確保

少子高齢化の進展を踏まえ、高齢者に係る犯罪・事故・行方不明事案などへの対応のほか、関係機関との連携を強化するとともに、高齢者が安心して暮らせる環境づくりに向け、的確かつ継続的な取組を推進します。

03 科学技術の進展 への対応



デジタル社会の安全・安心の確保

情報通信技術の目覚ましい発展が社会に様々な恩恵をもたらす反面、生成AIなどの科学技術の悪用による犯罪や、サイバー空間の脅威などが顕在化していることから、デジタル社会の安全・安心の確保を推進します。

04 外国人との共生社会の進展 への対応



県民と外国人が安全・安心に暮らせる共生社会の推進

今後も外国人の更なる増加が予測される中、外国人が犯罪被害に遭わない、又は犯罪に加担しないための広報啓発や、日本で安心して生活するためのルールの普及など、効果的な情報発信をはじめとする各種活動を通じ、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に向けた取組を推進します。

05 人材確保



多様で有為な人材の確保

採用情勢が極めて厳しい中、誇りと使命感を持った優秀な人材の確保は、警察組織の将来を左右する重要課題です。社会情勢の変化に伴い複雑化・多様化する治安課題に的確に対応していくため、多様な価値観や経験等を有し、高い志を持つ「多様で有為な人材」を確保します。

06 人材育成



次代を担う人材の育成

警察を取り巻く治安課題等が複雑化する中、少子高齢化の影響で近い将来欠員が生じ、2040年頃には、県警察の大量退職期を迎え、職員の高年齢化が予測されています。これらの社会情勢の変化に柔軟に対応し、安全・安心の確保に貢献できる、次代を担う人材の育成を推進します。

07 働きやすい職場環境の形成



快適・安心な働き方の推進

女性の活躍促進による働き方の多様化と、職員が高年齢化していく中で、仕事と子育て・介護等を両立できる環境整備や先端技術を導入するなど、より効率的な業務運営を実現するための見直しを行い、誰もが快適に安心して働ける職場づくりを推進します。

08 科学技術の活用・DXの推進



警察業務の合理化・高度化の推進

科学技術が急速に発展し、社会に大きな変革をもたらしている中、一層複雑化する治安情勢に対応し、限られた人的・財政的資源の下で最大限の効果を上げていくため、科学技術の活用・DXの推進により、警察業務の更なる合理化・高度化を推進します。

09 警察組織の構造改革



将来を見据えた警察組織の構造改革の推進

将来にわたって警察力を維持し、治安課題に的確に対処できる組織で在り続けるため、目の前にある課題と、将来の福岡県が抱える課題という時間軸の異なる双方の課題に配慮しながら、「組織の構造改革」を推進するなど、複眼的な視点を持って、同時並行的に各種取組を推進します。

10 財政的資源の効果的運用



財政的資源の戦略的配分

限られた財政的資源の活用について中・長期的に検討し、警察施設の最適化を進めるとともに、予算を戦略的に活用するなどして、治安情勢に的確に対応します。